

1. 疲れていませんか 心とからだ みんなでつくろう健康職場

10/1～10/7は全国労働衛生週間です。これは今年のスローガン。ポスター等でご覧になった方も多いのではないのでしょうか。昭和25年に始まったこの週間も今年で57回目。労働者の健康の保持増進と快適な職場環境の形成がその目的です。厚労省によると、昨年の業務上疾病者(仕事が原因で病気になった人)数は8,226人で、20年前の約半数に減ったものの、最近では石綿による肺がん、中皮腫の労災認定件数が増加しているとのこと。

また、近年多いのが、脳血管・心臓疾患に係る労災認定。年間300件位とのこと。その他、仕事や職場生活に関する強い不安、悩み、ストレスを感じる労働者の割合は6割以上で、業務によるストレスなどにより精神障害を発症する事案が多発しているそうです。

そのような状況の中、労働安全衛生法により、長時間労働者の医師による面接指導の実施等、労働者の健康確保対策が求められています。事業場専属の産業医がいらっしゃれば問題はないでしょうが、なかなかそこまで・・・、という経営者の方もいらっしゃると思います。労働者数50人未満の事業場が共同で産業医を選任した場合の助成金もありますので、ご関心のある方はご連絡ください。



2. 健康保険・厚生年金の徴収額が変わります < 今月のワンポイント実務 >

10月に支給する給与から、健保・厚年の保険料徴収額が変わります。これは、7月に提出した算定基礎届に基づき、9月から標準報酬が切り替わったためです。また、9月より厚生年金保険料率も上がったため、標準報酬が変わっていても、保険料は変わります。

手続きに間違いのないよう、徴収額(従業員の方のお給料から控除する金額)などをあらためて確認しておきましょう。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

3. 無料年金相談会のお知らせ < 10月15日(日) 三鷹市市民協働センター >

10月度のねんきんサポート三鷹主催、無料年金相談会の日程が決定しました。ちょっとした疑問でも大歓迎です、直接お越しください。詳しくは市報、またはコミュニティーセンター内のチラシをご覧ください。日時は10月15日(日)午前10時より正午まで。場所は三鷹市市民協働センター(TEL:0422-46-0048)(JR三鷹駅南口 徒歩約15分)

「ねんきんサポート三鷹」とは

東京都社会福祉協議会登録団体。メンバーは武蔵野・三鷹地域で活動する社会保険労務士とファイナンシャルプランナーで構成。主に武蔵野・三鷹地区で、市民の方に向けて、年金、労働問題のご相談、各種セミナーを行っております。一人でも多くの方に「社会保険労務士」の名前と仕事を知らせ、自分たちの持っている知識を生かし、社会貢献をしたい思いで活動しております(秋山は理事を務めております)。

編集後記

松下電器産業が欠陥品だった石油温風機の回収のお知らせは、誰でも一度はみたのではないだろうか。販促のCMを一切やめ、回収お願いCMと全国へはがきを送るなどの総力戦も回収率は35%程度だったそうだが、あの一連の行為に、消費者が好感を持ち、企業イメージも上がり、売上・利益が倍増したそう。一方のパロマ工業は、湯沸かし器の中毒事故を隠し続け、最終的に謝罪し、回収お願いCMをするものの、世間の不評を買い、大幅な減益となり、リストラを検討中。

同じような事故に対し2社の対応の違い、そして対照的な結果に考えさせられる。

社会保険労務士事務所
あおぞら人事・労務サポート
秋山幸子(登録NO.13050514)
三鷹市下連雀4-15-33-710
TEL:0422-44-9487
FAX:0422-44-9477
E-mail: info@aozora-sr.com
URL: www.aozora-sr.com

責任編集: 社会保険労務士
秋山・隅谷・玉川(武蔵野支部)